



井上 愛子の

人生でやりたい 100のリスト

THE BUCKET LIST

25



AIKO INOUE

1986 年生まれ。
第1回 J.S.A. ソムリエ・スカラシップ最優秀賞。
J. S.A. 認定ソムリエ
C.P.A. 認定チーズプロフェッショナル
AISO 認定オリーブオイル ソムソエ

旧姓・大森。
結婚して偶然にも井上塾長と同じ姓になりました。
現在 徳島県在住です。

BUCKET LIST 25

来世はカタール人に生まれたい

2022年12月に話題になつた国といえば、FIFAワールドカップの開催地カタールですよね。『ドーサの悲劇（93年）』の舞台と言われば、ああ、あの！と聞き覚えはあるものの、場所を問われると答えられず、Googleマップを開いた私です。

カタールはサウジアラビアと国境を接し、残りの領土はペルシャ湾に囲まれているアラブの国。面積は約11,500km²で日本の秋田県とほぼ同じ、人口は約290万人で大阪市より少し多いくらいと、かなり小さな国です。小国ながら『世界一裕福な国』とまで呼ばれるようになつたのは、1940年代に石油が発見されて以来、急速な発展を遂げたことが理由です。

オイルマネーの力は日本人の私には想像もつかないほど凄まじいもので、カタールが昨年のW杯の開催にかけた費用は30兆円を超えるそう。2014年ブラジルW杯の2兆円、2020年の東京五輪の最終経費1兆5億円と比べてもケタ違いの圧倒的なスケールです。

THE BUCKET LIST

日本からカタールまでは直行便が出ており、羽田、成田空港から12時間半のフライトでドーハに到着、と、アクセスは悪くないのですが、ネックになるのは滞在費。この円安の中、日本からカタールに飛ぶことができた幸せなサッカーファンがどれだけいたのでしょうか。

イギリスのサッカー協会が、宿泊費を含めた旅費に5,000ポンド（約83万5,000円）以上かかる可能性があるとサポートーに警告していくことを考へると、チケットや滞在費を含めた日本からの旅費は軽く100万円を超えるのでは。小さな国なので宿泊施設も値段の割に期待できるものではなく、お酒を飲もうにもスタジアム内のビールは一杯1,900円と高額。イスラム教の戒律で、公共の場での飲酒や喫煙はタブーとされているため会場でビールを飲めること自体が寛大な処置なのかもしれません。が、ビールを飲みながらの試合観戦を楽しみにしている人にとっては痛い出費です。

ちなみにカタール人の多くはサッカーに興味がないため、彼らはW杯期間中バカンスに出て高額で家を貸すとか。メッシ（アルゼンチン）がW杯期間中に借りていたとされるプール付きの豪邸の家賃は月1,850万円。さすがは商機にさとい、アラブの商人！

THE BUCKET LIST

しかしこの国の不思議なところは、カタールなのにカタール人はほとんどいないという点です。全人口の9割弱が外国人労働者で、最も多いのはインド系の移民、その他はフィリピン、ネパール、パキスタンといったアジア諸国からの労働者。街を歩くのは中東系ではなくアジア系やアフリカ系の人ばかりだというのだから、一体どこの国に来ているのか分からなくなりそうです。

カタール人を街で見かけない理由は単に人口が少ないからではありません。石油プラントや建設現場で働く人たち、タクシー運転手をしてきるのは海外からの出稼ぎ労働者、レストラン、デパートなどのサービス業に従事する人たちも外国人。街で仕事をしている人のほとんどが外国からの労働者で、カタール人はほとんど現場に出る仕事をしていないのです。

では彼らは一体何の仕事をしているのかというと、半分以上が公務員の職についているそう。

国家からカタール人の待遇は信じがたいほどに手厚く、大学までの学費、医療費は無料。なんと電気代、電話代や水道代などの光熱費まで無料で、カタール人であればいつでも電話力ケホーダイ。エアコンの費用を気にすることもありません！所得税も消費税もなく、土地は国家

THE BUCKET LIST

から無料で借りられ、ちょっと意味が分からぬのです
が、10年後には自分の土地にできるのだとか。

うらやましい！カタールに住みたい！と思った方、この
ように天然ガスからの莫大な利益の恩恵を受けられるの
は、わずか一割のカタール国民に限られます。出稼ぎ外
国人には適用されず、むしろ職場はブラックな場合が多
いようです。

真偽のほどは不明ですが、かねてからカタールでは労働
者的人権侵害や暴行などが横行していると報道されてお
り、国際機関は一貫して、外国人労働者が深刻な搾取や
虐待にさらされていることを訴えています。米国務省に
よれば、外国人労働者は強制労働に等しいと見られる状
況に置かれ、殴打や賃金未払い、性的暴行、移動の制限
といったかたちで権利が侵害されているといいます。

カタールで給料の高い人気のある職に就くためには親し
い人の口利き、つまりコネが絶対に必要になるため、裕
福な国といえどもカタール人として生まれない限り、そ
の富を享受するのは難しそうです。

T H E B U C K E T L I S T



首都ドーハの街並み



あ、一度はアラブのリッチな家の子に生まれて何不自由ない生活をしてみたいな、なんて気軽に考えてしまいますが、カタールでは公共の場での飲酒は禁止、同性愛も法律で禁止、女性は男性の許可を得なければ結婚も海外旅行することもできないなど、かなり生きづらい側面もありますので、裕福な国に生まれたからといって、幸せを感じられるかどうかはまた別の話になりそうです。